要請番号（JL01218A08）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	I102 障害児・者支援		グループ型	交替 2代目	2年	・2018/4 ・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

国家経済開発庁 ボランティア調整局

2）配属機関名（日本語）

イロイロ障害者協同組合
NGO

3）任地（ イロイロ州リガネス町 ） JICA事務所の所在地（ マニラ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機+ﾊﾞｽ で 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はイロイロ州の障害者で結成されたNGO団体であり、障害者の就労機会の提供および収入向上を目指し活動している。6名の常勤職員(全て身体障害者)がおり、2017年の年間予算は2200万円、登録会員数は120名。障害者が健常者と共に学校の机や椅子を製作し、販売。事業で得た収益を会員に分配している。配属先は経営を安定させる為、事業の多角化を図っており、現在実施中の家具・豆乳プロジェクトの他、将来的には敷地内の土地を利用し、畑や養殖場を備えた複合型観光農園の経営を計画している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は障害者の収入向上のため、従来の家具製作プロジェクトに加え、農業省の支援を受けて豆乳プロジェクトを開始。家具製作を含めた収入向上に係るプロジェクトの2017年の予算は140万円。2016年度4次隊で派遣された初代青年海外協力隊(JV)が中心となり、豆乳やおからを利用したクッキー等のお菓子の製造および販売を行っている。現在は町内の小学校に製品を卸しているが、販路の拡大が課題となっていることから、後任JVの要請へと至った。
なお、同州には地方自治体、教育機関に複数のJVが障害児・者支援分野のグループ型派遣として派遣されており、彼らと協力しながら活動することも期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフと共に以下の活動を行う。

1. 豆乳・おからを利用した食品等の製造と製品管理をサポートする
2. 商品パッケージやウェブサイトのデザイン改善等を通じ、販路拡大に向けた支援を行う
3. 新たな商品開発に関する助言およびマーケティング調査を行う

上記の他、農園に関る活動の可能性があります。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、豆乳づくりに使用する器具一式

4）配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート:マネージャー、男性40代(経験年数20年)
他に豆乳事業担当(男性40代、女性40代2名)など。

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）　備考：同僚とのバランス

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：経験に基づく助言が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（25～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

JICA事務所からマニラ空港までは車で1時間

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.